

溶接学会田中亀久人賞と溶接協会技術賞をダブル受賞

先端技術応用研究所 田中副所長、中部電力ミライズ 法人営業本部 竹内販売課長、旧 エネルギー応用研究所 生産技術グループ 橋本副主査（2020年3月退職）およびテクノ中部 真弓副長が2018年発表の「酸素プラズマ切断用電極の長寿命化技術に関する開発」について、一般社団法人溶接学会より「溶接学会 田中亀久人賞」と一般社団法人日本溶接協会より「溶接協会技術賞（開発奨励賞）」を受賞しました。溶接学会 田中亀久人賞は、「ガス炎を利用した溶接・切断・工作等及び溶接技術全般に関し、研究開発並びに実用化についてその業績顕著な者に授与する」ものであり、昭和43年から50年以上続けられている長い歴史のある賞です。溶接協会技術賞（開発奨励賞）は、「わが国の溶接技術について、今後発展が期待できる技術を開発した者に授与する」賞です。開発した技術は、従来の課題であったプラズマ切断用電極の寿命を8～11倍に飛躍的に延ばした画期的なもので、学术界（学会）だけでなく産業界（協会）からも功績が認められ稀有なダブル受賞となりました。



左から受賞した
田中さん、竹内さん、橋本さん、真弓さん



贈られたメダル

弊社ホームページでバックナンバーがご覧いただけます。TOP画面右上のサイト内検索に下記のように入力して、ご利用ください。

技術開発ニュース 🔍 検索

中部電力株式会社

技術開発本部 技術企画室 業務グループ
〒459-8522 名古屋市緑区大高町字北関山20番地1
TEL:052-621-6101(代) FAX:052-623-5117(代)
お問い合わせ先メールアドレス：Rd.News@chuden.co.jp
www.chuden.co.jp

技術開発ニュースは、弊社の研究成果を社内外に広く周知し、技術移転を効率的に図ることを目的に発行しています。これに対するご意見・ご要望は技術開発本部 技術企画室 業務グループまでご連絡ください。



この印刷物に使用している用紙は、森を元気にするための間伐と間伐材の有効活用に使われます。